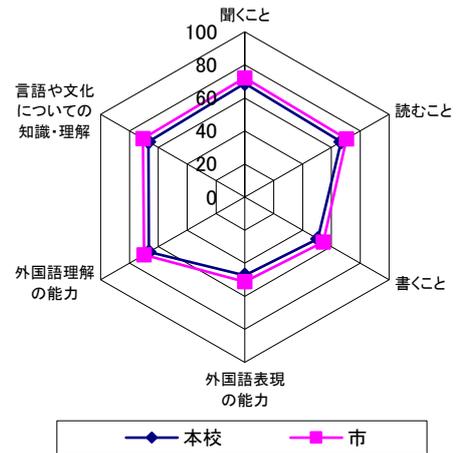


宇都宮市立陽南中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	68.8	72.2	67.8
	読むこと	66.7	70.5	70.4
	書くこと	50.6	54.3	54.0
観点別	外国語表現の能力	47.4	51.2	49.2
	外国語理解の能力	66.5	69.8	65.8
	言語や文化についての知識・理解	66.8	70.7	74.0

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	<p>○英文を聞いてそれに合う絵を選ぶ問題は、市の平均とほぼ同じ正答率である。道順について問う問題は、市の正答率より1.3ポイント高い。</p> <p>●英文の内容を聞き取り、必要な情報を理解する問題では、市の正答率より8.8ポイント低い。</p>	<p>・英語での対話の内容を聞き取ることができるように教科書本文を見ずに、音声だけを聞いて内容を理解する。また、必要な情報を書きだす、話の流れを推測するなどして、様々な表現の定着を図る。</p> <p>・問われていること以外の情報について質問をするなどして、広い理解を図る。</p>
読むこと	<p>○長文の読み取りでは、市の平均とほぼ同じ正答率である。</p> <p>●対話文の情報を正しく読み取る問題では、市の正答率より7.3ポイント低い。</p> <p>●対話の流れと表から適切なものを選ぶ問題では、市の正答率より6.9ポイント低い。</p>	<p>・語形・語法を問う問題では市の正答率と大きな差は無いことから、基本的な文法は身に付いていると言える。ただし、長文に図や表が含まれると正答率が低くなるので、今後はそのような長文読解を解く練習を取り入れる。</p> <p>・統合的な問題も問われているため、英語での計算や3ヵ月後は何月か、と本文に書かれてない情報を計算をもって導きだせるよう授業に取り入れる。</p>
書くこと	<p>○単語の並べかえによる英作文では、市の平均とほぼ同じ正答率である。</p> <p>●まとまりのある内容で説明する英作文では、市の正答率より6.3ポイント低い。</p>	<p>・英作文は与えられたテーマによって正答率が高かったり低かったりする。どんなテーマでもある程度の英文が書けるように普段の授業で練習が必要である。また、基本的な文法の定着のために、繰り返し問題演習をしていく。</p> <p>・語順の確認</p> <p>・書きたい内容を簡単な表現に書き換える練習</p>